

キャラクター名 プレイヤー名

シンドローム	ブラックドッグ		ワークス	レネゲイドピーニングB	カヴァー	UGNエージェント
	ブラックドッグ			年齢	3(レネビになってから)	性別
オプション			年齢	3(レネビになってから)	性別	容姿上男性
覚醒	感染	衝動	解放	初期侵食率	43 %	
出自	強制解放	経験	捕獲対象	邂逅	主人(霧谷 雄吾)	

	基本値	ワークス	ボーナス	成長	他修正	能力値	HP	30
肉体	4	0	0			4	行動値	18
感覚	2	1	2	3		8	(非装備時)	18
精神	2	0	0			2	戦闘移動	23
社会	0	0	1			1	全力移動	46

肉体			感覚			精神			社会		
技能	SL	修正	技能	SL	修正	技能	SL	修正	技能	SL	修正
白兵	1		射撃	8		RC			交渉		
回避			知覚	1		意志	3		調達		
運転:			芸術:			知識:			情報:	UGN	1
運転:			芸術:			知識:			情報:		
運転:			芸術:			知識:			情報:		
運転:			芸術:			知識:			情報:		
運転:			芸術:			知識:			情報:		

武器・コンボ	能力	命中値	G値	攻撃力	射程	メモ
小型浮遊砲	射撃	8r+8		5		装甲無視ダメージ

防具	価格	装甲	回避	行動	メモ

所持品		合計装甲:	0	合計回避:	0
ロイス					
対象	感情(pos)	感情(neg)	タイ	消費	
雷帝	P	N			
霧谷雄吾	P 尊敬	N 無関心			
研究者 マスクウエル	P 懐旧	N 猜疑心			
	P	N			
	P	N			
	P	N			
	P	N			
最大財産P:	2	残り財産P:			

スキル名	SL	コスト	タイミング	射程	対象	判定	制限	メモ
ワーディング	★	-	オート	視界	シーン	自動	-	
効果: 非オーヴァードのエキストラ化								
リザレクト	0	1d10	気絶時	-	自身	自動	↓100	
効果: コスト分のHPで復活								
ヒューマンネイバー	1	-	常時	至近	自身	自動	RB	
効果: 衝動判定+LvD								
オリジン:サイバー	1	2	マイナー	至近	自身	自動	RB	
効果: シーンの間社会を利用した判定の達成値+Lv*2								
ミカヅチ	3	6	メジャー	-	対決	シンドローム	D	
効果: 組み合わせた攻撃のダメージロールに+3D								
コンセントレイト:ブラックドッグ	3	2	メジャー	-	-	シンドローム	-	
効果: C-Lv(下限7)								
ハードワイヤード	3	-	常時	至近	自身	-	-	
効果: 黒犬専用アイテム:小型浮遊砲								
アームズリンク	6	2	メジャー	武器	-	<射撃>	-	
効果: 判定D+LvD								
アタックプログラム	5	2	メジャー	武器	-	<射撃>	-	
効果: 攻撃の命中判定の達成値+[Lv*2]								
オーバースロット	4	2	マイナー	至近	自身	-	-	
効果: メインの間、攻撃力+[Lv*2]								
ライトカスタム	1	-	常時	至近	自身	-	-	
効果: ①[肉体][感覚]を使った判定D+1								
フルインストール	5	5	インフラ	自身	自動	-	100	
効果: 判定D+[Lv*3]D 他エフェクト結合不可								
タッピング&オンエア	★							
効果:								
効果:								
効果:								

「キリタニ、次俺は何をしたらいい。」
「泣いているのはカナシイ、だったろうか。 ん、違う? そうか、泣くはうれしいうだったか。 それも違う? ...難しいな。」
「どうして俺は壊れた存在を忘れられない? 記憶から消そうとする気持ちが沸かないのは、なぜなんだ、 しかし、 消去してしまいたいとも考える、この矛盾は一体」

元とはある組織で開発されていたマルウェアであり、研究者マスクウエルの手によってレネゲイドピーニングとなった。
元のマルウェア自体の詳しい情報はこの世に公開される前であり、詳しい情報はわかっていない。
マルウェアのため何かを破壊する目的で作成されたということのみ判明している。
何故そのマルウェアが作成されたのかの理由などは破壊する行為そのものであったレスは知らず、また何の目的で一つのマルウェアをレネビにしたのか、というのも研究者が姿を消しているため判明していない。
しかしながら自分が開発されたコンピュータのスペックが非常に良いところや、その他大きなデータ量だったから非常に危ないデータで、いけない目的の上作成されたのではないかという推測はされている。

レネビとして存在して以降人への探求心が強く、その中でも感情という概念に興味を持ち今もお追及を続けている。
感情に関する興味においてオーヴァードの戦いというのはレスにとって非常に興味深い観察対象であった。
自分が理解するには遠いもの。思いやり、尊び、慈しみ、悲しみ、愛しさ、時には厭い、憂い、殺意、...様々な想いが強く揺れ動き、それが救いにも破壊にもつながる。
戦いは破壊するだけではない、
そのような考えはオーヴァードの戦いに存在すると知って以来、それへの理解を深めようとして現在はUGNの霧谷雄吾の元についている。
自身を研究対象として希望した場合もそれに対して応じている。